

もうすぐ30周年だよ全員集合！！

～牛久 JC クイズ大会 解説集～

Q1.	正しい JC 三信条はどれ？
	①教育・友情・納税 ②友愛・奉仕・修練 ③修練・奉仕・友情
A1.	③修練・奉仕・友情
解説	
<p>JC の始まりは、アメリカの社交ダンスサークルのメンバーが、殺人が多く、ゴミで溢れ、落書きも多い自分達の街をどうにかできないかと考えた末、ゴミ拾いと壁の落書き消しという活動から始まりました。そこから、自らが考え、自らが行動する（能動的行動）姿に、次第に賛同する人が増え一つの団体として形成し次第に大きな組織となりました。日本には、戦後の焼け野原から国の再生に取り組んでいた青年達が様々な活動をしていた中、「本当の日本再生には自らが今の自分に足りないものを学ぶ事が最優先である」という考えから、商工会の青年たちが集い奉仕活動を行い続け、JC が根付き始めました。JC 三信条は、日本青年会議所の前身の JC 懇談会（1950 年 5 月 1 日）で JC 運動の行動綱領としてこの三信条が採択されました。翌 1951 年日本 JC 創立総会（東京）にて定款に「三信条」を掲げました。</p>	

有機的なつながりによる相乗効果

JC 運動とは、  
若い人々が集まって自己啓発・修練を行なう場であり  
培われた力を用いて地域社会にサービス(奉仕)する事である。  
そして、そのトレーニング・サービスを支える力として、  
会員全員、同士を貫くフレンドシップ(友情)がある。  
というものです。

Q2.	うしくみらいエコフェスタは今年で何回目？
	①3回目 ②5回目 ③7回目
A2.	③7回目（2008年～）
解説	
<p>2005年には20周年を迎え、記念事業でも牛久市生涯学習センター大ホールをほぼ満員にまで運動展開していた牛久青年会議所でしたが、その後でもまだ商工会青年部などの団体と勘違いされる認識しか牛久市内ではありませんでした。</p> <p>そこで当時の先輩達は、牛久市のためになりつつ、牛久青年会議所の評価を変えるために、環境の祭りをみんなで開催しました。</p> <p>結果、当時の例会としては非常に大掛かりであり、メンバーが一丸となって開催まで辿り着いたら、新聞に記事が載ってしまうほどの盛況ぶりでした。</p> <p>尚、2011年から牛久市の環境祭りとして移管し、うしくみらいエコフェスタ実行委員会が発足しました。</p>	

**JC のみんなで創った環境祭り**



事業のボリュームが大きいからこそ、  
OBも含め、  
たずさわったメンバーの中には  
多くの感動が  
毎年得られます。

Q3.	・いばらきちびっ子オセロキャラバンは今年で何回目？
	①1回目 ②5回目 ③9回目
A3.	③9回目（2006年～）

解説

2006年に水戸市で世界オセロ大会が開催する事が決定した事より、扱う言語や世代が異なっても簡単なルールさえ知っていれば誰でも簡単にコミュニケーションが取れる茨城発祥のオセロを通し、礼儀とコミュニケーションの重要性を伝え、ついでに世界大会出場の機会を茨城の子ども達を対象に、当時の茨城ブロック協議会から茨城県内24LOMに地区大会の開催依頼が来た事が始まりです。牛久 JC としては初年度からその趣旨に賛同し、ついには県大会優勝者まで輩出するまでとなりました。

因みに、初年度は現在ほど事前参加者が集まるとは想像していなかったため「うしく鯉まつり」会場内で開催しました。

オセロのコツは人と人の絆



相手があつてのオセロゲームですが、大会運営も人のつながりがカギとなっています。

担当委員会だけでなく、茨城ブロック出向者との連携など、オセロ大会は開催するまでに多くの人でつくられています。



Q4.	いばらきちびっ子オセロキャラバン1回目は何処で開催したか？
	①牛久市中央生涯学習センター ②三日月橋生涯学習センター ③うしく鯉まつり会場
A4.	③うしく鯉まつり会場

有機的なつながりによる相乗効果



解説

2006年に水戸市で世界オセロ大会が開催する事が決定した事より、扱う言語や世代が異なっても簡単なルールさえ知っていれば誰でも簡単にコミュニケーションが取れる茨城発祥のオセロを通し、礼儀とコミュニケーションの重要性を伝え、ついでに世界大会出場の機会を茨城の子ども達を対象に、当時の茨城ブロック協議会から茨城県内24LOMに地区大会の開催依頼が来た事が始まりです。牛久 JC としては初年度からその趣旨に賛同し、ついには県大会優勝者まで輩出するまでとなりました。


因みに、初年度は現在ほど事前参加者が集まるとは想像していなかったもので「うしく鯉まつり」会場内で開催しました。

相手があつてのオセロゲームですが、大会運営も人のつながりがカギとなっています。

担当委員会だけでなく、茨城ブロック出向者との連携など、オセロ大会は開催するまでに多くの人でつくられています。

Q5.	20周年の記念事業は何処で開催したか？
	①牛久市中央生涯学習センター ②かっぱ祭り会場 ③シャトーカミヤ
A5.	①牛久市中央生涯学習センター
解説	
<p>理科離れが社会問題として取り上げられていた当時（2005年）、全国で流行していた科学特捜隊によるサイエンスショー（米村伝次郎先生プロデュース）を、牛久の小学生を対象に牛久市中央生涯学習センター大ホールで開催しました。</p> <p>当日はほぼ満員となり、巨大空気砲や巨大バルーンと多くの子ども達が楽しみ科学に触れる機会を創り出しました。</p> <p>因みに、翌年から牛久市でも理科教育強化の方針が始まりました。</p> <p>余談ですが、当時の牛久教育長は大変賞賛しており、牛久 JC メンバーと会う度に、この事業の話をしていました。</p>	

一人ひとりの力が大切



この年、一番大きな対外事業でした。  
 牛久市中央生涯学習センターの  
 大ホールが満員近く埋まっただけに、  
 メンバー各自の役割をきちんとこなさなければならない  
 緊張感もありました。

Q6.	牛久 JC でブロック大会（会員大会）を主管したのは 2007年ですが、その当時の理事長は誰？
	①野口知重 先輩 ②大貫研二 先輩 ③長浦康平 先輩 ④杉浦英樹 先輩
A6.	③長浦康平 先輩
解説	
<p>長浦康平理事長の年（2007年）に、会員大会主管であり20周年と同様に青いはっぴを着た多くのメンバーで、連日のように開催準備と茨城県内各地の会員と会議所にPR活動に励みました。</p> <p>当日は、式典会場・懇親会会場だけでなく駐車場警備など、メンバー全員が担った役割を、責任をもって行動していました。</p> <p>因みに、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●野口知重理事長の年（2005年）は、 20周年の年であり会員大会主管が決定した年でした。</li> <li>●大貫研二理事長の年（2006年）は、 会員大会主管前年であり半数以上のメンバーが茨城ブロック協議会へ出向した年でした。</li> <li>●杉浦英樹理事長（2009年）は、 渡部実行委員長（2010年理事長）と共に会員大会実行委員会の副委員長として、携わった方です。</li> </ul>	

## みんなで仲良く夕ご飯



夕方にOBが貸してくれた駐車場に集まり、  
みんなでマイクロバスに乗り込んでPR活動をしていました。  
お腹が減ったメンバーは、  
みんなハンバーガーとポテトで夕飯を済ませていました。

Q7.	牛久 JC で主管したブロック大会（会員大会）の記念事業で講師として来た有名人は誰？
	①島田伸介 ②島田洋七 ③島谷洋三
A7.	②島田洋七

みんなで仲良く夕ご飯

解説

「伝～忘れてはならない日本人の魂～」と題し、高度経済成長が進み、情報インフラが整備されて豊かな生活が広がってきた現代ではあるが、小中学生の自殺など、目を覆いたくなる様な事件が多発し、ニュースでも連日の様に報道されている時代でした。その中で戦後に「お金はなくても心は豊か」という価値観をもつ祖母と幼少期にすごした島田洋七氏の「がばいばあちゃん」が全国的に共感を受けていた事より、この牛久市でも、その価値観にふれ、一人ひとりが忘れてはならない日本人としての誇りを再認識して頂きたく牛久市内在住の方々を対象に牛久市中央生涯学習センター大ホールで開催しました。

当日はほぼ満員となり、記念の紅白うちわを使って参加者の皆様と「伝」の人文字を記念撮影しました。



夕方に OB が貸してくれた駐車場に集まり、みんなでマイクロバスに乗り込んで PR 活動をしていました。

お腹が減ったメンバーは、みんなハンバーガーとポテトで夕飯を済ませていました。



Q8. サブスポンサーである竜ヶ崎 JC と合同例会を行ったのは何事業？

- ①地域振興事業（まちづくり系）
- ②青少年育成事業（次世代系）
- ③研修事業（研修系）

A8. ②青少年育成事業（次世代系）

解説

流通経済大学のサッカーグラウンドをお借りし、牛久市と龍ヶ崎市の小学生に参加して頂きました。  
全面芝生のグラウンドに、子ども達は大変喜びながらサッカー教室を体験していました。  
また、将来の夢を日本の国旗に書き込んで頂き当日の想いを形に残すなど、一日が充実した事業でした。  
事業終了後には、グラウンドをお借りし、「牛久 JC VS 竜ヶ崎 JC」のサッカー対決もあり、LOM が一丸となって勝負にこだわりました。

竜ヶ崎 JC と一致団結



いつもと勝手の違う例会でした。  
しかし、  
事業運営がスムーズにいったのも、  
メンバーがまとまって  
開催する事が出来たからでした。

Q9. 2006年に開催した事業で、剣道大会とスポーツちゃんばらの共通点を通して伝えようとしたのは何？

- ①文化
- ②忍耐
- ③礼儀

A9. ③礼儀

#### 解説

日常生活で、ついおろそかになりがちな挨拶などの礼儀の重要性を、日本伝統の剣道（剣道未経験者はスポーツちゃんばら）を通し経験するという事業でした。

1部では寸劇を用いた礼儀教室を行い、2部では参加者が剣道とスポーツちゃんばらに分かれて、礼儀作法を守りながら大会に参加するという事業でした。

事業後、赤白帽子と半袖短パン姿のメンバーが写真付で新聞に取り上げられたという、予想外な事がおきていました。

本番前の準備は念入りに・・・



1部の礼儀教室を、  
きちんと伝えるために、  
台本を作成し、  
寸劇の練習も何度も繰り返して  
本番にのぞみました。

Q10.	2004年に開催した3LOM 合同例会は、 牛久 JC・土浦 JC と何処 JC?
	①水戸 JC ②竜ヶ崎 JC ③つくば JC
A10.	③つくば JC

解説

当時の根本親心理事長（2004年）は、土浦 JC・つくば JC の理事長と話し合い、牛久・土浦・つくばの県南 3 都市で人口50万人政令指定都市の実現に向けて意見交換と勉強会を開催しました。因みに、茨城で初めて行う全国大会水戸大会の開催年（2004年）茨城県内の青年会議所は全て副主管となり、多くのメンバーが全国大会の運営に参加する事になっていた為、初めての全国大会運営を行う前に、一致団結する機会も得られました。牛久 JC の担当委員長は八巻宏伸先輩であり、懇親会に牛久に八巻有りと土浦 JC とつくば JC に広めた例会でもありました。

一致団結すれば、大きな力が・・・



普段は握手と挨拶がほとんどの  
他 LOM メンバーも、  
団結する事が大きな目標に向かうための第一歩です。

Q11. 2008年に筑波山で開催した事業の担当委員長は本年度の現役メンバーの内、誰？

- ①飯島和真 君
- ②岩田哲孝 君
- ③甲斐徳之助 君

A11. ③甲斐徳之助 君

解説

親子参加のウォークラリーを筑波山で行いました。家族と一緒に生活しているが、仕事などでせわしない中、親が子どもの事をどれだけ知っているのかという疑問から、この事業は産まれました。当日用意されたチェックポイントには、子どもに関する質問を親に出題したり、縄跳びなどで親子の共同作業をするなど、一日を通して親子の絆を再確認する事業でした。

本番前の準備は念入りに・・・



開催前には山道での危険性も問題視されていましたが、  
スーツ姿のメンバーも含め、  
虎ロープを張りに行くなど  
実際に歩くコースを念入りに下見しました。  
夏で暑かった当日のゴール地点では、  
親子で顔を真っ赤にし、  
笑顔で戻ってきました。



Q12.	サンシャイン水族館で12月例会を開催したのは何年？
	①2005年 ②2006年 ③2007年
A12.	①2005年

解説

当時、牛久以外の開催地で例会を開催するのは異例でしたが、閉館日なら貸切が出来たサンシャイン水族館で12月例会を開催しました。  
魚やペンギンなどに囲まれながらの卒業式は、牛久 JC が創立20周年の中で初めての事でした。  
そして、移動バスの中で牛久市に由縁がある「木村屋」のアンパンを参加者に配っていました。

牛久らしさも一緒にお出かけ。



卒業式を  
みんなで開催するだけでなく、  
何処か他の地域に行ったときでも、  
牛久の事（郷土愛）を考えるという事も大切だと学びました。

Q13.	お台場で12月例会を開催したのは何回？
	①1回 ②2回 ③3回

A13. ②2回

解説

最初にお台場で開催したのは2007年でした。  
 事前に何度も現地調査に伺い、会員大会主管の年で沢山の協力をして頂いた家族に、初めて映像を使った事業報告をした年でした。  
 2回目の開催は2011年でした。  
 たまたま当時の理事長が結婚式を行った会場でした。  
 普段なかなか行けない所へ行き、家族や親しい人と非日常を味わうのも一つの醍醐味です。

JC ができるのも家族のおかげ。



メンバーが、  
 1年間を振り返るだけでなく、  
 日夜家を空け、何を行っているかをご家族に知ってもらう大切な機会です。

Q14. 浅草近辺で12月例会を開催したのは何回？

- ① 1回
- ② 2回
- ③ 3回

A14. ② 2回

解説

最初に浅草で開催したのは2010年でした。  
25周年という事もあり、浅草の花やしきで事業報告をし、水上で初めてナイトクルージング卒業式を行いました。  
2回目の開催は2013年でした。  
スカイツリーが完成したこの年は、浅草近辺で開催し屋形船での水上事業報告を行いました。  
普段なかなか行けない所へ行き、家族や親しい人と非日常を味わうのも一つの醍醐味です。

JC ができるのも家族のおかげ。



メンバーが、  
1年間を振り返るだけでなく、  
日夜家を空け、何を行っているかをご家族に知ってもらおう大切な機会です。

Q15. 今年のOB会長の委員長時代（2005年）に講師として呼んだのは、何占いの先生？

- ①六星占術
- ②風水
- ③動物占い

A15. ③動物占い

解説

2005年（20周年）の例会で、年商でなく年収で億を稼ぐ人をみんなで実際に見てみようという冗談から始まって、牛久市中央生涯学習センター大講座室で開催した研修例会でした。

実際には、動物占いを通し松下電器の創業者などの特徴を捉え、参加者一人ひとりの内面と外面から気付きを得る事で、改めて明日から仕事と生活を実りのあるものにしてもらう事業でした。

わかりやすくお勉強。



ついでにがしろになりがちな  
自己分析と自己啓発によって、  
自分にあるもの・無いものを見つめるからこそ、  
大きなチャレンジも出来ると学びました。



Q16.	2010年に開催した25周年実行委員長は誰 OB？
	①山賀宏之 先輩 ②八巻宏伸 先輩 ③中村 貴 先輩 ④齋藤 孝司 先輩
A16.	②八巻宏伸 先輩
解説	
<p>2010年（25周年）には、牛久青年会議所の関係者である現役（正会員）と、OB 会員（特別会員）で、牛久青年会議所25歳の誕生日を祝いました。</p> <p>ご来賓として、牛久市長を始め牛久JCの創立にご協力頂いたスポンサーLOMの土浦JC理事長と、後押しを頂いたサブスポンサーLOMの竜ヶ崎JC理事長にもお越し頂きました。</p> <p>普段はお目にかかれない遠方にお住まいの先輩まで駆けつけて頂き、改めて先輩型がいてこそその牛久青年会議所であると実感できました。</p>	

牛久JCのお誕生日（25歳）



創立から25年間、  
牛久青年会議所と共に歩み、  
時には見守って下さった先輩方と  
25歳の誕生日を祝う事が出来ました。

Q17.	2011年に牛久駅前で開催した事業は何月例会？
	① 4月例会 ② 5月例会 ③ 6月例会
A17.	③ 6月例会

解説

2011年3月11日に発生した東日本大震災から約3ヶ月経ち、深刻な被災地である東北だけでなく牛久市を始め茨城県も被災していました。

水道管の補修や、停電の改善、ガソリンの供給など、生活インフラがようやく改善されてきましたが、今後の不安は拭いきれない時期でした。

そんな、  
ついで下を向いてしまうような日々の中、  
一つでも多くの笑顔をと牛久駅前で開催しました。

有機的なつながりによる相乗効果



牛久市も被災していたけど、  
牛久市総合福祉センターで  
東北の被災者の方々を受入れ、  
JCメンバーもボランティアとして  
協力していました。  
そしてこの事業を開催し、  
参加してくれた小学生達と  
義援金を募金しながら、  
牛久にも被災地にもビデオレターで  
応援メッセージを贈るなど、  
笑顔を創造した事業でした。

Q18.	2012年に石岡のキャンプ場で開催したのは何事業？
	① 地域振興事業（まちづくり系） ② 青少年育成事業（次世代系） ③ 研修事業（研修系）
A18.	②青少年育成事業（次世代系）

解説

2012年に「子ども達だけのサマーキャンプ」と題して石岡のキャンプ場で始めて宿泊型の事業を開催しました。  
 参加した小学生は低学年から高学年まで満遍なく構成され、初対面の参加者がチームになりテント設営・グループワーク・ウォークラリー（ぐるぐるカレー大作戦）、そして夕飯作りなどを初日に行い、  
 二日目には、年上の子が年下の子を支えながらの筑波山登山を通し、思いやりと助け合いの心を育みました。  
 参加者の小学生にとって、楽しい時間を過ごせた事業です。

参加者もメンバーも助け合いの心で一致団結



二日間開催の中、  
 様々な演出で、  
 参加者の小学生達だけでなく、  
 メンバーも助け合いの心を学べた  
 事業でした。



Q19.	2013年に開催した灼熱のドミノチャレンジは 合計何日間開催
	① 1日 ② 2日 ③ 3日 ④ 4日
A19.	④ 4日

参加者もメンバーも共助の心で一致団結

解説

2013年に「ひとりみんなのために」と題して、4日を費やしひたち野うしく小学校の体育館で16万個のドミノ倒しを行いました。

開催に伴い、OBの先輩にも協力して頂き、足りない分のドミノを作る事から始まりました。

そしてドミノ協会の方に、先ずはメンバーがドミノ倒しのレクチャーを受け、メンバーが練習してから参加した小学生～高校生にドミノ倒しのやり方を教えました。

16万個のドミノともなると、倒れたときのダメージは大きく、参加者一人ひとりの共に助け合う共助の気持ち無くしては達成できない事業でした。

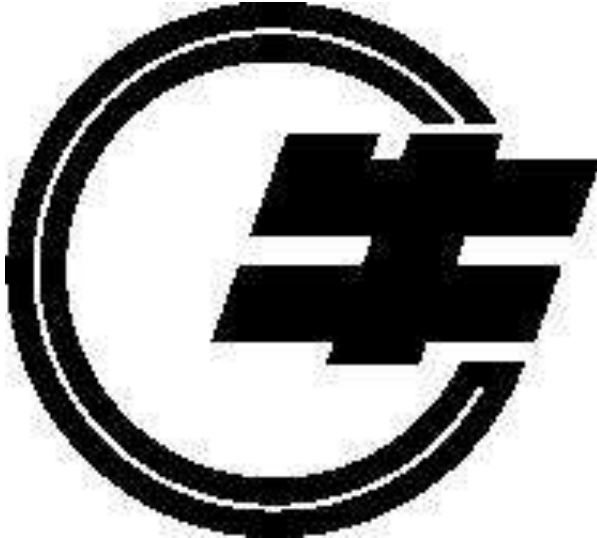


ドミノを作る事から始まった、牛久 JC の伝統的な手作り事業でした。

参加者の小学生達、助けて頂いた OB の先輩方だけでなく、メンバーも力を合わせて、共助の心を学びました。

因みに、失敗が起こる環境を提供する事により、その失敗から「ゆるしあう心」や「助け合いの心」である共助の心を育む事業でした。



Q20.	牛久市民憲章では、「何と何を愛し」と書いてあるか？	牛久市の心	
	① 水と緑 ② 人と自然 ③ 絆と笑顔		
A20.	① 水と緑		
解説			
<p>牛久市民憲章（昭和61年6月1日制定）</p> <p>・わたくしたちは、牛久市民としての誇りを持ち、みんなの力で文化の香り高い住みよいまちをつくるために、この憲章を定めます</p> <p>1 水と緑を愛し 美しいまちをつくりましょう          1 未来をのぞみ 明るいまちをつくりましょう          1 心をやさしく 福祉のまちをつくりましょう          1 日々をはげみ 豊かなまちをつくりましょう          1 笑顔をたやさず 平和なまちをつくりましょう</p>		<p>行政が発信している牛久市の達成目標です。          昭和61年（1986年）に市町村合併により          牛久市が誕生しました。          困みに、          牛久青年会議所の創立も、          この年でした。          牛久市も牛久青年会議所も、          「明るい豊かな社会」を目指す          同級生ですね。</p>	

Q21. 牛久市の基本理念として掲げているのは何のまちづくり？

① ふるさと牛久戦略プラン  
 ② 水・みどり・人がきらめく 安心のまち  
 活力のまち 牛久  
 ③ スローシティのまちづくり

A21. ③ スローシティのまちづくり

解説

スローシティのまちづくり それは…  
 ゆったりと安心して生活できる支え合いの地域づくり

スローシティ【slow city】とは、  
 効率性や利益優先の考えから脱却し、調和と共存を重視したまちづくり。ちょうどよい人間サイズの規模で、人への思いやりや環境への配慮を進めていくこと。市民が郷土に愛着を持ち、ゆとりを持った暮らしの中で趣味や生きがいを楽しむことのできる、心地よい、ずっと住みたいまちを目指すこと…。  
 牛久市では、  
 市民の方々のご意見を聞きながらまちづくりを進めています。牛久が目指すべき将来像として「笑顔があふれ やすらぎのあるまちうしく」が定まりました。これを実現するための基本となるのがスローシティのまちづくりです。

牛久市も30歳を迎えるにあたり・・・



牛久市が東京のベッドタウンから脱却しより  
 発展していくために、  
 過疎化に悩む小さなまちから、「豊かな自然  
 と伝統のワイン」を活かした「スローシティ  
 運動によりまちの魅力を取り戻した「グレーヴェ・イン・キアンティ  
 市」と姉妹都市となりました。（平成25年12月16日）  
 これを期に牛久市でもスローシティ運動を  
 取り入れました。

Q22. 牛久市がこの8年間日本一となるべく取り組んでいた5つの分野は「子育て」、「安全・安心」、「情報共有化」、「健康」と何？

- ① 学力向上
- ② ボランティア
- ③ 農業振興

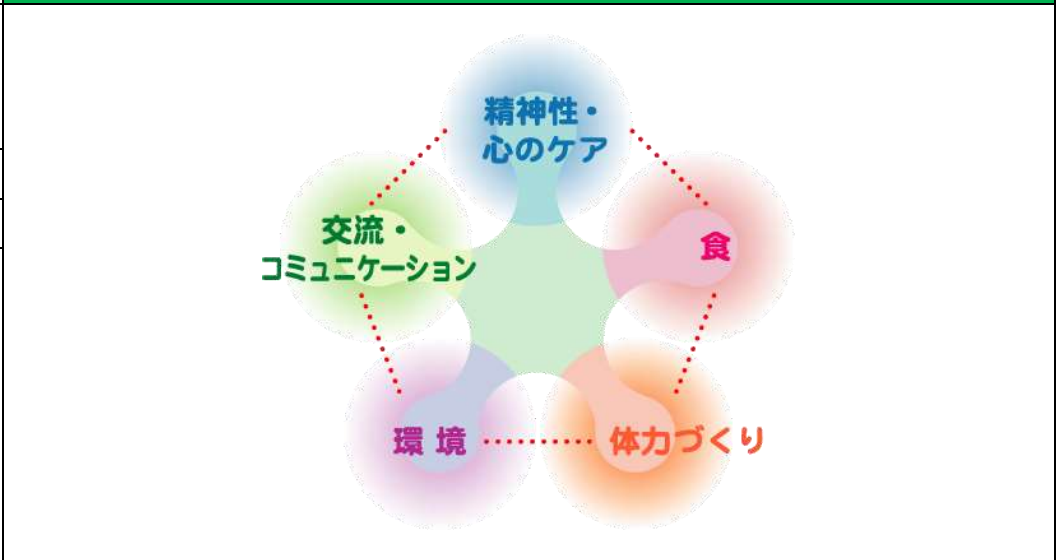
A22. ② ボランティア

解説

牛久市長3期目所信表明  
(平成23年第5回牛久市議会臨時会にて)

「スローシティのまちづくり」を基本理念として進め実現するために、「子育て」「ボランティア」「安全・安心」「情報共有化」「健康」の5つの分野につきまして、日本一となるように、これまでの8年間に取り組んでいました。

牛久市も協働運動で一致団結・・・



牛久市は、  
行政・市民・民間団体の連携運動  
(協働) により5つの分野で日本一を  
目指しています。  
牛久市に関わる全ての人によって、  
限られた税金を有効に使い、  
皆が納得できるまちを目指し、  
市政運営に取り組んでいるのですね。